

平成24年度 第4回
函館市企業局経営懇話会 資料

	ページ
1 平成25年度企業局各会計予算（案）の概要について	1～8
2 平成25年度事務事業の見直しについて	9
3 路面電車開業100周年記念イベント等について	10

函館市企業局

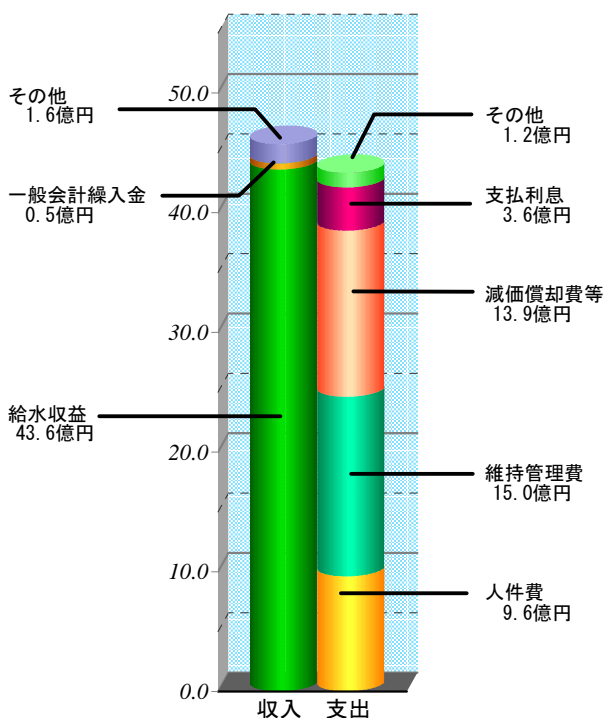
1 平成25年度企業局各会計予算(案)の概要について

水 道 事 業 会 計

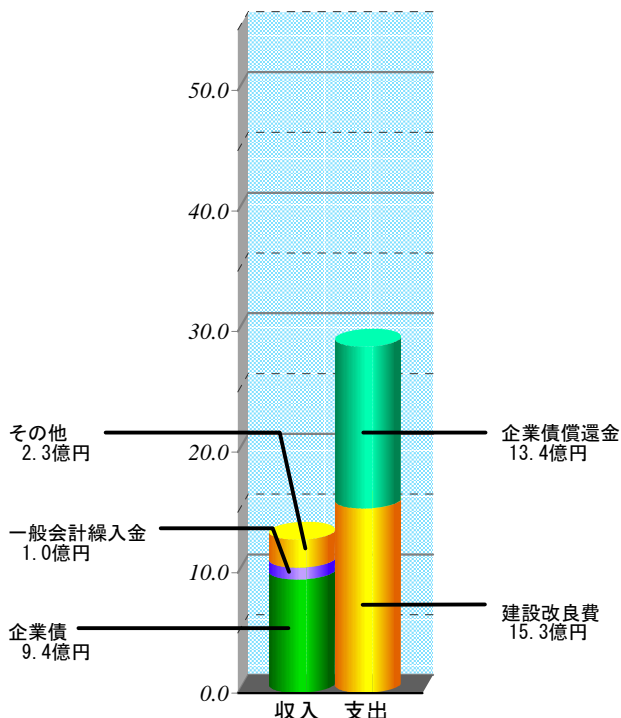
【業務の予定量】

(1) 給水栓数	133,705 栓(対前年度比 0.5%減)	
(2) 年間総配水量	33,616,500 立方メートル(対前年度比 0.5%減)	
(3) 一日平均給水量	92,100 立方メートル(対前年度比 0.5%減)	
(4) 主要な建設改良事業		
原水及び浄水施設事業		571,599 千円
赤川低区浄水場整備ほか	1式	
配水施設事業		803,162 千円
配水管	6,150メートル	
簡易水道施設事業		20,246 千円
榎法華地域簡易水道施設整備ほか	1式	
その他		129,980 千円

収益的収入及び支出



資本的収入及び支出



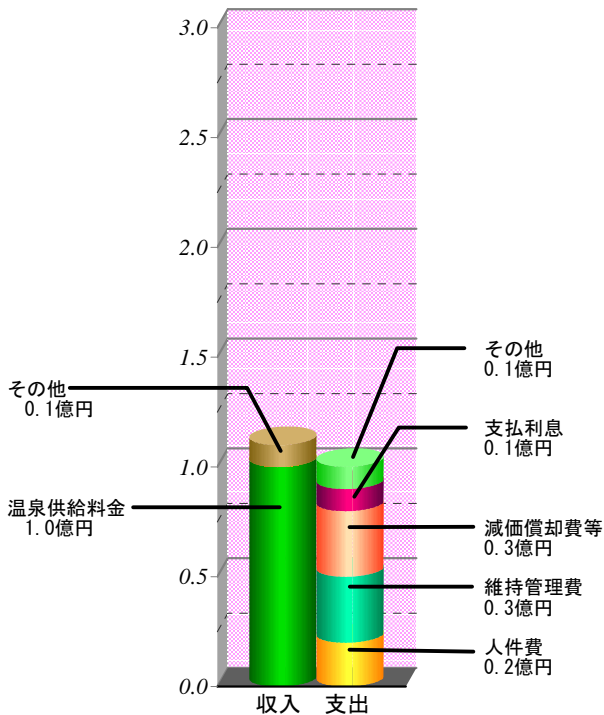
収益的収入合計	45.7億円	資本的収入合計	12.7億円
収益的支出合計	43.3億円	資本的支出合計	28.7億円
差引(A)	2.4億円	差引(B)	-16.0億円
(純利益)	1.9億円		
減価償却費等(C)	13.9億円		
前年度末財源残額(D)	19.6億円		
当年度財源過不足額(E=A+B+C)	0.3億円		
当年度末財源残額(F=D+E)	19.9億円		

温 泉 事 業 会 計

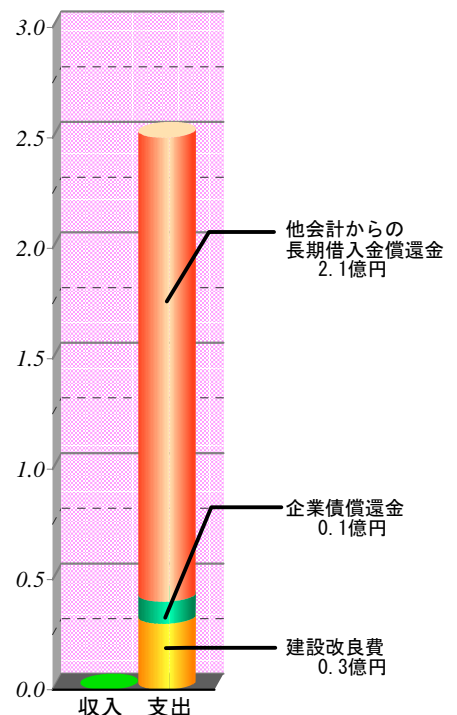
【 業 務 の 予 定 量 】

- (1) 温 泉 供 給 量 4,070 立方メートル/日 (対前年度比 5.2%減)
- (2) 主要な建設改良事業
 温泉供給設備 26,552 千円
 供給管 620 メートル

収益的収入及び支出



資本的収入及び支出



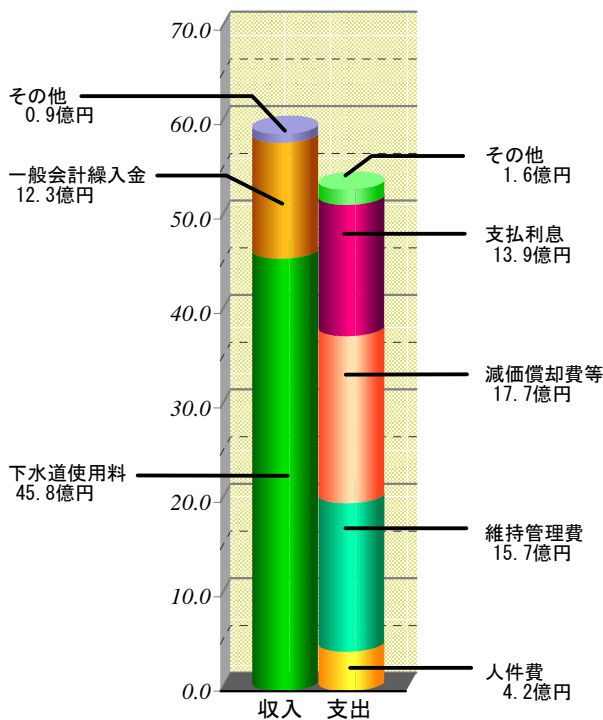
収益的収入合計	1.1億円	資本的収入合計	0.0億円
収益的支出合計	1.0億円	資本的支出合計	2.5億円
差 引 (A)	0.1億円	差 引 (B)	-2.5億円
(純 利 益)	0.1億円		
減価償却費等 (C)	0.3億円		
前年度末財源残額 (D)	1.0億円		
当年度財源過不足額 (E=A+B+C)	-2.1億円		
当年度末財源残額 (F=D+E)	-1.1億円		

公 共 下 水 道 事 業 会 計

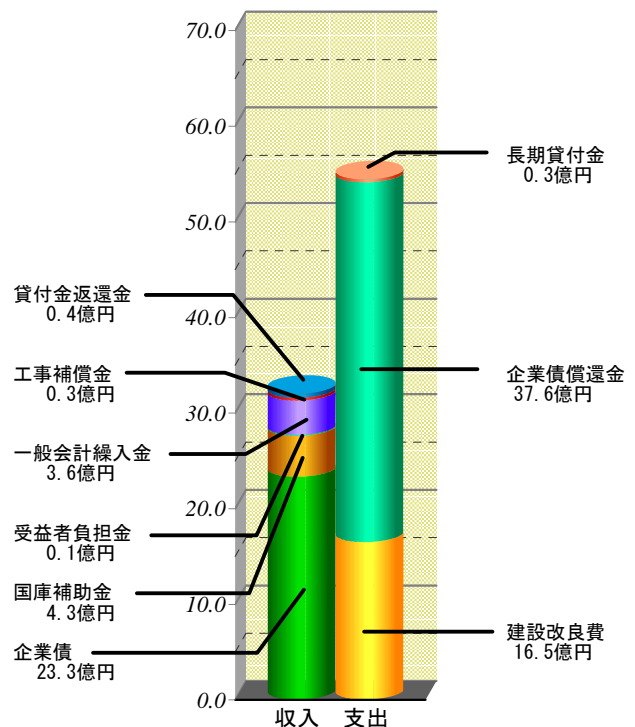
【 業 務 の 予 定 量 】

(1) 排 水 戸 数	118,320 戸 (対前年度比 0.1%減)
(2) 年 間 総 排 水 量	28,105,000 立方メートル (対前年度比 0.5%減)
(3) 一 日 平 均 排 水 量	77,000 立方メートル (対前年度比 0.5%減)
(4) 主要な建設改良事業 管 渠 事 業	1,392,200 千円
下水管渠	3,050 メートル
金堀雨水貯留管	468 メートル
ポンプ場事業	27,500 千円
高丘第1ポンプ所設備	1 式
処理場事業	136,000 千円
汚水処理施設汚水ポンプ設備ほか	1 式
汚泥処理施設屋上防水	1 式
そ の 他	97,264 千円

収益的収入及び支出



資本的収入及び支出



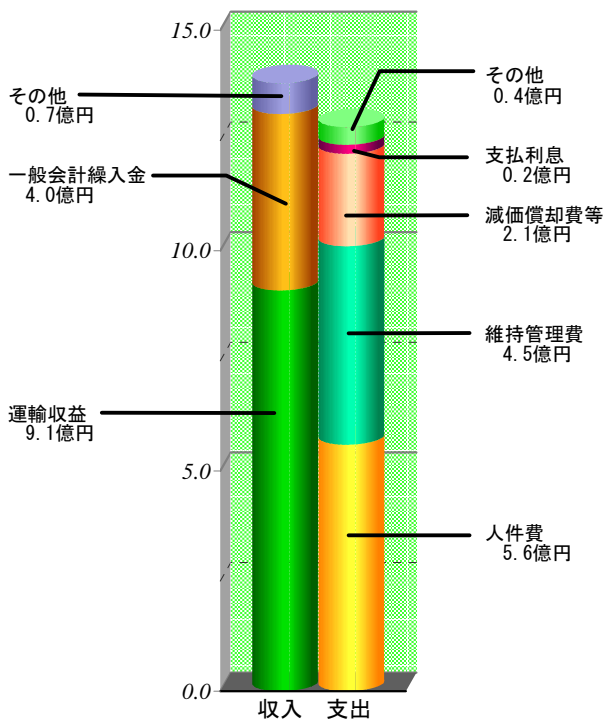
収益的収入合計	59.0億円	資本的収入合計	32.0億円
収益的支出合計	53.1億円	資本的支出合計	54.4億円
差 引 (A)	5.9億円	差 引 (B)	-22.4億円
(純 利 益)	5.4億円		
減価償却費等 (C)	17.7億円		
前年度末財源残額 (D)	13.4億円		
当年度財源過不足額 (E=A+B+C)	1.2億円		
当年度末財源残額 (F=D+E)	14.6億円		

交 通 事 業 会 計

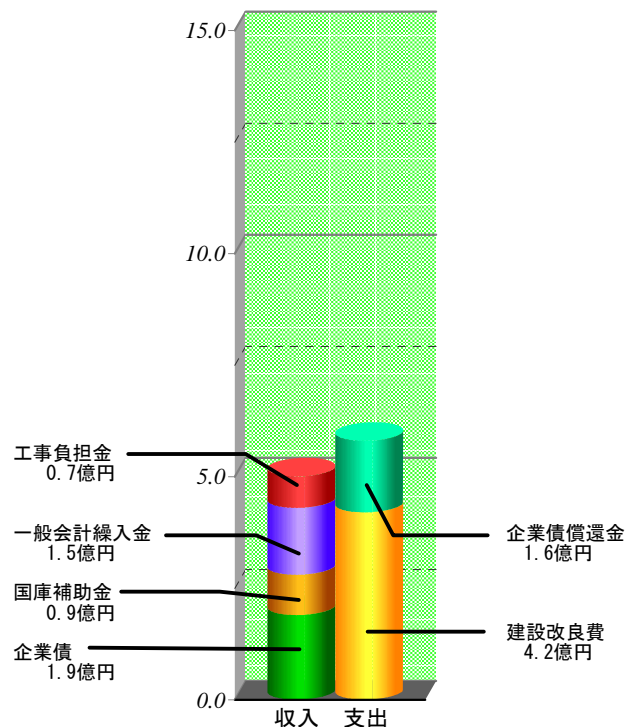
【 業 務 の 予 定 量 】

(1) 車 両 数	32 両 (対前年度同)
(2) 年間走行キロメートル	1,008,540 千メートル (対前年度比 0.1%増)
(3) 年間総輸送人員	4,972,916 人 (対前年度比 5.7%減)
(4) 一日平均輸送人員	13,624 人 (対前年度比 5.7%減)
(5) 主要な建設改良事業	
軌道改良	166 メートル 122,272 千円
分岐器改良	1 式 18,300 千円
駒場変電所改良	1 式 16,000 千円
電車購入	1 両 230,055 千円
その他	32,551 千円

収益的収入及び支出



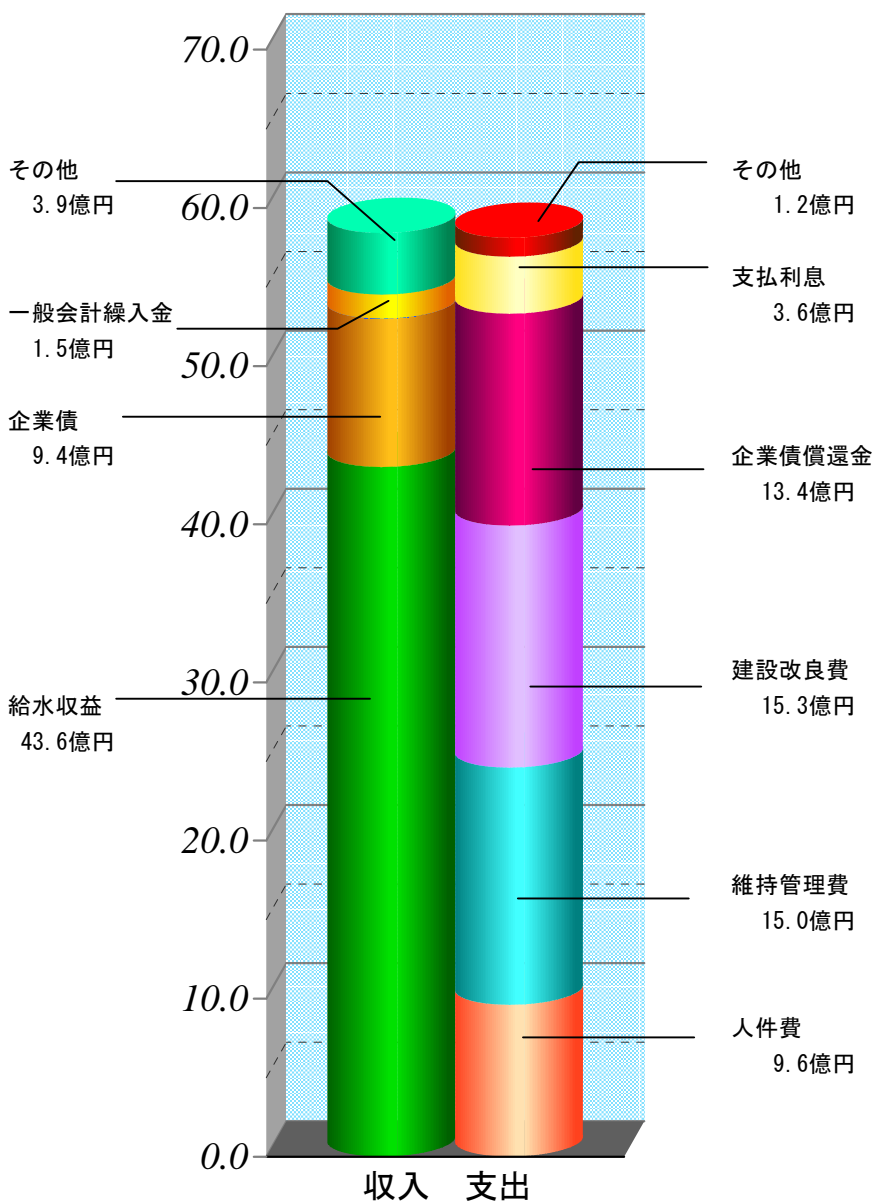
資本的収入及び支出



収益的収入合計	13.8億円	資本的収入合計	5.0億円
収益的支出合計	12.8億円	資本的支出合計	5.8億円
差引(A)	1.0億円	差引(B)	-0.8億円
(純利益)	1.0億円		
減価償却費等(C)	2.1億円		
前年度末財源残額(D)	-6.1億円		
当年度財源過不足額(E=A+B+C)	2.3億円		
当年度末財源残額(F=D+E)	-3.8億円		

平成25年度企業局各会計予算(案)の概要について【資金ベース】

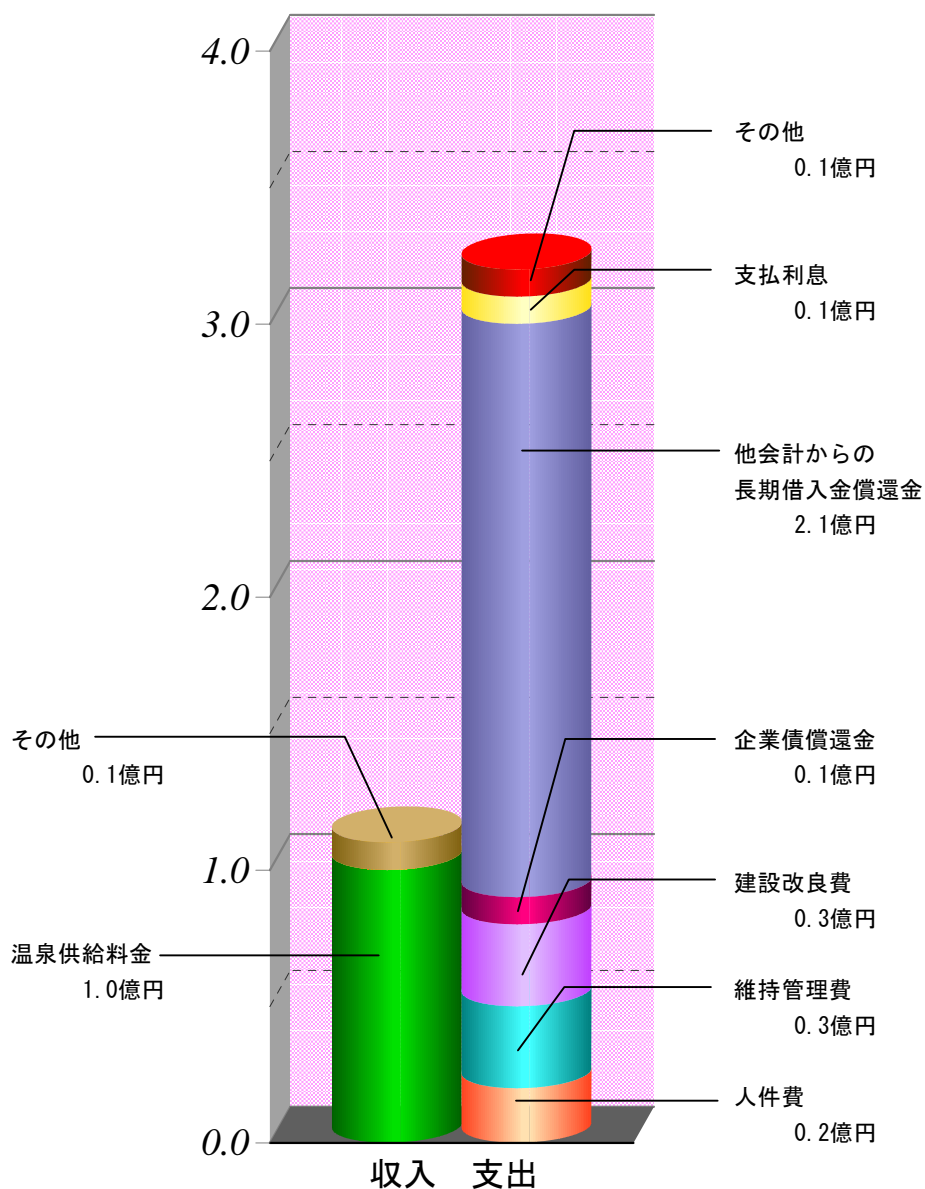
水 道 事 業 会 計



収入合計	58.4億円	支出合計	58.1億円	差引 (A)	0.3億円
		前年度末財源残額 (B)			19.6億円
		当年度財源過不足額 (C=A)			0.3億円
		当年度末財源残額 (D=B+C)			19.9億円

※ 収入合計の内訳は、収益的収入45.7億円と資本的収入12.7億円。
 支出合計の内訳は、収益的支出29.4億円と資本的支出28.7億円。
 なお、実際の予算（支出合計72.0億円）とは減価償却費等13.9億円が異なる。

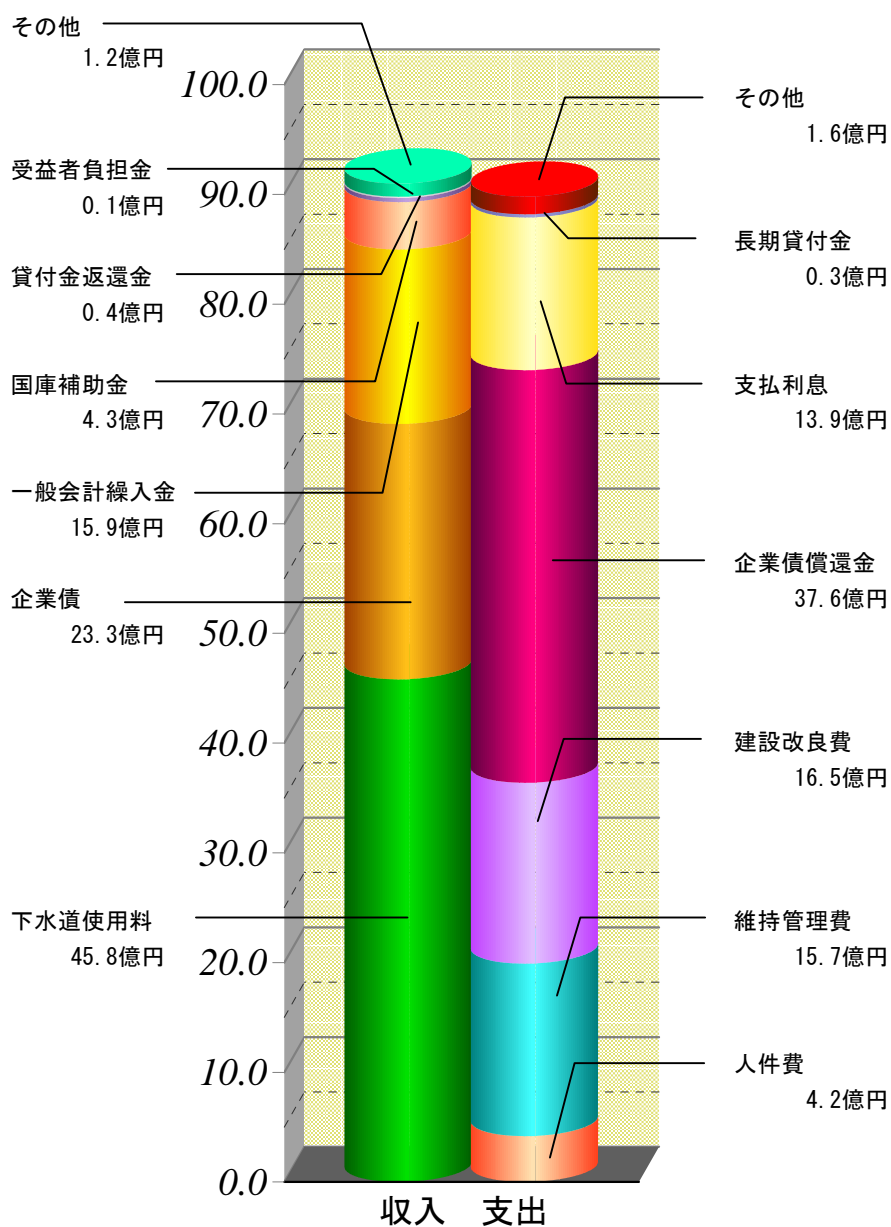
温 泉 事 業 会 計



収入合計	1.1億円	支出合計	3.2億円	差引 (A)	-2.1億円
		前年度末財源残額 (B)			1.0億円
		当年度財源過不足額 (C=A)			-2.1億円
		当年度末財源残額 (D=B+C)			-1.1億円

※ 収入合計の内訳は、収益的収入1.1億円。
 支出合計の内訳は、収益的支出0.7億円と資本的支出2.5億円。
 なお、実際の予算（支出合計3.5億円）とは減価償却費等0.3億円が異なる。

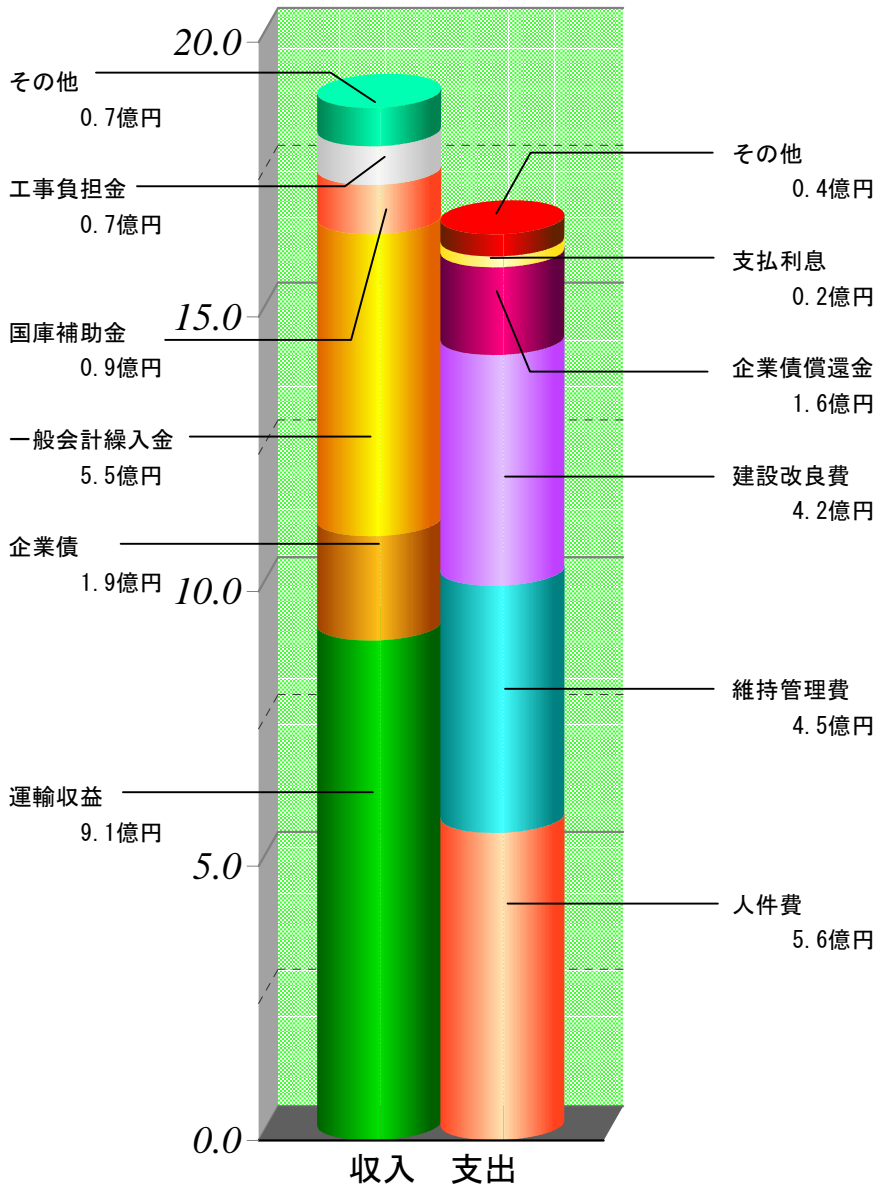
公 共 下 水 道 事 業 会 計



収入合計	91.0億円	支出合計	89.8億円	差引 (A)	1.2億円
		前年度末財源残額 (B)		13.4億円	
		当年度財源過不足額 (C=A)		1.2億円	
		当年度末財源残額 (D=B+C)		14.6億円	

※ 収入合計の内訳は、収益的収入59.0億円と資本的収入32.0億円。
 支出合計の内訳は、収益的支出35.4億円と資本的支出54.4億円。
 なお、実際の予算（支出合計107.5億円）とは減価償却費等17.7億円が異なる。

交 通 事 業 会 計



収入合計	18.8億円	支出合計	16.5億円	差引 (A)	2.3億円
				前年度末財源残額 (B)	-6.1億円
				当年度財源過不足額 (C=A)	2.3億円
				当年度末財源残額 (D=B+C)	-3.8億円

※ 収入合計の内訳は、収益的収入13.8億円と資本的収入5.0億円。
 支出合計の内訳は、収益的支出10.7億円と資本的支出5.8億円。
 なお、実際の予算（支出合計18.6億円）とは減価償却費等2.1億円が異なる。

2 平成25年度事務事業の見直しについて

本市の財政状況につきましては、依然として多額の財源不足が生じ、基金の取り崩しなどにより収支均衡を図っている状況であることに加え、今後においても、市税収入や地方交付税の減少、社会保障関係経費の増加が見込まれる中で財源調整のための基金も枯渇しており、危機的な状況となっております。

企業局におきましても、人口減少や長引く不況の影響により料金収入は減少傾向にある一方で、老朽化した施設の更新など維持管理費の増加が見込まれることから、今後も厳しい事業運営を強いられるものと予測しております。

こうした状況に対応するため、平成25年度に向けて以下のとおり見直しを行い、職員数を削減する予定です。

部 課 名		見 直 し 内 容	増減数
管理部			
	料金課	下水道受益者負担金・分担金対応業務等の減少に伴う減	△1
		管 理 部 計	△1
上下水道部			
	浄水課	旭岡浄水場における平日夜間および土日休日の運転管理業務等の委託に伴う減	△7
		赤川低区浄水場の緩速ろ過池更新に伴う業務執行体制の強化による増	+1
	終末処理場	南部下水終末処理場およびポンプ場等の維持管理業務の包括委託に伴う減	△3
	温泉課	公衆浴場事業の廃止等による業務量の減少と、業務執行体制の見直しに伴う減	△1
		上下水道部計	△10
		合 計	△11

3 路面電車開業100周年記念イベント等について



● 1913年（大正2年）6月29日に路面電車開業

1. 取組中の内容

① ロゴの制定・使用

H24.11より系統板，車体へのラッピング，各種PR物，記念グッズなどへの展開。

② フェイスブック運用（未来大との連携）

③ キャッチコピーの募集

584点の応募があり，職員および一般の方々の投票により採用作品を決定した。

2月下旬を目処にPRポスターを製作し，発表する。

④ 車内放送チャイムの募集

37作品の応募があり，一般の方々の投票により採用作品を決定した。

3月1日（金）より使用開始

⑤ 100周年協賛グッズの認定

- ・ 函館の路面電車カレンダー
- ・ 函館の古地図カレンダー
- ・ 8000形プラモデル
- ・ 廃止路線DVD

⑥ 小学校紹介と絵画展

らっくる号車内において小学校の紹介と児童による市電絵画作品展を行う。全46校が2/11より1週間単位で作品を入れ換え展示する。12月末まで。

2. 取組予定の内容

① 記念ロゴ入り方向幕（行先表示）の使用（3月上旬～）

② 記念誌の発行

③ 大正時代の花電車復刻・出発式〔6/29（土）〕

④ イベント系統の運行

※昔ながらの車掌乗務による車内改札パフォーマンスなど